

平成 29 年 1 月 13 日

修士課程 1、2 年生の皆様  
博士課程 1、2 年生の皆様へ  
(博士課程 3 年生以上で単位取得中の方を含みます)

解剖学講座発生生物学

## 特 別 講 義 に つ い て の お 知 ら せ

このたび、本学嘱託講師 八田 稔久先生（金沢医科大学 解剖学 教授）  
の特別講義が、下記の要領で行われます。

本学 2 年生 「人体発生学」での講義ですが、多数ご聴講下さいますよう、  
ご案内申し上げます。

### 記

講 師 八田 稔久 先生

Prof. Toshihisa Hatta, Kanazawa Medical University

講義内容 胎盤を介した母—胎児間シグナルリレーの胎児の発育に  
おける役割

Maternal-fetal signal relay via the placenta contributes to  
the development of fetuses

日 時 1 月 23 日 (金) 12:45 ~ 14:15  
23 January (Monday) 12:45-14:15

場 所 P2 講義室  
Lecture Rm. #P2

対象科目

博士課程選択科目：細胞生物学 I (D6)、発生生物学 I (D15)、先天異常 I (D17)、  
医生物学への数学・情報科学の応用 (D101)

修士課程選択科目：人体形態学 (M2)、胎児・生殖医学 (M11)、  
発生工学・実験動物学 (M12)、  
医生物学と数学・情報科学の接点 (M32)